

ぜんもん くどう  
禅門求道の人

# 古仲 鳳洲

こなか ほうじゅう

出身地 男鹿市

1877年（明治10年）～1947年（昭和22年）

すど きび ぜんふう めいそう りんざいしゅう  
鋭く厳しい禅風で知られる名僧。臨済宗大学の学  
長、りんざいしゅうみょうしん じ は ゆい ま  
臨済宗妙心寺派の管長を務める。秋田維摩会  
の師家、し け かたがみ いい た がわ たいへいざんかいとくじ  
の師家、潟上市（旧飯田川町）の太平山開得寺の開  
祖。ちよしよ ずいしゅうけんてき  
著書に『瑞松硯滴』などがある。



## 年譜

- 1877年 おが 男鹿市に生まれる。本名・ちどう げんずい 智道のち玄瑞。
- 1880年 しゅっけ きたら ずいこう じじゅうしよく なかやましゅうほう でし  
出家。北浦の瑞光寺住職、中山周邦の弟子に。
- 1885年 みょうしん じ は いまがわていざん じゅかい とくど  
妙心寺派管長、今川貞山老師につき受戒、得度。
- 1898年 なごや とくげん じ そうどう じっそう さんぜん  
名古屋市の徳源寺僧堂で実叢老師につき参禅。
- 1927年 りんざいしゅう はなぞの  
臨済宗大学（現・花園大学）学長。
- 1928年 そうどう し け  
徳源寺僧堂の師家。
- 1938年 たいへいざんかいとくじ いい た がわ  
太平山開得寺（旧飯田川町）開山始祖。
- 1942年 りんざいしゅうみょうしん じ は  
臨済宗妙心寺派の管長。
- 1945年 ほんざん ふっこう ちゃくしゅ  
本山を辞し、戦災を受けた徳源寺の復興に着手。
- 1947年 あいち ぼつ さい  
愛知県で没。69歳。